



第2回社会的インパクト評価研究会

求められる価値や事業改善等の 手法を学びましょう。

◆対象：NPO 法人等の運営責任者や市町中間支援センタースタッフ、行政職員



◆日時：9月7日(金) 13:30～15:15

※今年度は全6回の連続研究会として行います。



会場：ピアザ淡海（滋賀県立県民交流センター 205号室）定員：30名

コーディネーター：河合 将生 氏（office musubime 代表）

西村 昌弘 氏（ならファンドレイジングラボ代表）

申込方法：下記のメール、裏面の申し込み用紙でファックスからお申込み下さい。

第2回研究会

休眠預金をめぐる現状、NPOの「価値」の表し方
社会的インパクト評価/ロジックモデルについて



概要

- ・今年10月に休眠預金の受け皿となる、指定活用団体の申請受付が開始され、年内に指定が決定する予定になっています。また、NPO 支援センターの中でも休眠預金に関するシンポジウム等が開催されるなど、現場や地域視点での議論も行われており、そうした現状と今後の動きについて考えます。
- ・「インパクト志向」や「成果志向」、「目的志向」など、NPO をめぐる評価や成果、『価値』をどのように表現するか？」をテーマに考えていきます。
- ・伴走支援で行っている「ロジックモデル」についてその手法を学びます。
- ・「ソーシャル・インパクト・ボンド」等との繋がりについて。



お問い合わせ・申込先



Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

■TEL：077-524-8440

■FAX：077-524-8442

■MAIL：office@ohmi-net.com

■〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20(ピアザ淡海 2階)
 第2回「社会的インパクト評価」研究会 参加申込書
 FAX 077-524-8442 (淡海ネットワークセンター)

お名前			
ご連絡先 *注1	TEL :		
	e-mail :		
お住まいの市町名		所属等 *注2	

注1) 天候等の理由で、急遽、事業が中止する場合など、緊急時のご連絡に利用させていただきます。

注2) 活動されている市民活動団体などがございましたら、ご記入ください。

注3) ご記入頂いた個人情報、淡海ネットワークセンターの事業以外に使用いたしません。

■ お問合せ・申込先 (FAX・Eメール)

淡海ネットワークセンター (公益財団法人 淡海文化振興財団)

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20 (ピアザ淡海 2F)

電話 : 077-524-8440 <http://www.ohmi-net.com/>

e-mail : office@ohmi-net.com

■ 講師プロフィール

***河合 将生さん** : 1974年静岡県生まれ。2011年7月に office musubime (オフィス ムスビメ) を設立。寄り添って伴走する第三者として、身近な相談相手や多様な人・団体をつなぐ役割を通し、組織診断・組織基盤強化、ファンドレイジング支援など、各団体の支援に取り組む。具体的な事例として、Panasonic NPO サポートファンド組織基盤強化事業等の伴走支援、大阪マラソンチャリティ事務局、社会的認証開発推進機構・専務理事、ひょうごコミュニティ財団・理事、ムラのミライ監事など。大学の非常勤講師として NPO 論やボランティア論などの担当も。日本ファンドレイジング協会関西チャプター共同代表。

***西村 昌弘さん** : 1958年奈良生まれ。大学卒業後、金融、自動車、保険業界にてセールス、マネージャー、コンサルタント等を経験。2014年日本ファンドレイジング協会准認定ファンドレイザー取得。協会の関西チャプター運営委員。2017年ならファンドレイジングラボ設立。現在フリーのファンドレイザーとして活動している。主な専門分野はクラウドファンディングのコーディネーション。Makuake エバンジェリスト。Readyfor アンバサダー。

【会場案内図】



【近隣からの所要時間】

- JR 大津駅から京阪・近江バス
 [草津駅西口行]または[石山駅行]で
 「大津署前」下車 約10分
- JR大津駅からタクシー約6分
- 京阪電車石場駅から徒歩約7分
- 名神大津インターから約10分
- 地下駐車場(有料)